

調達件名：「職員情報管理共通システムの方式設計等業務」にかかる調達仕様書（案）に関する意見等について

項	文 書 名	頁番号	章番号	節番号	小節番号	種 別	意 見	理 由	回 答
1	調達仕様書（案）	5	1	6		3	「表 1-1 各矢羽根の作業内容」より、令和11年度対象の「先行府省・稼働後ケア・保守・運用」について、調達仕様書欄の1.12は誤記と思われるので、訂正をお願いします。	ご要件を適正化いただくため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
2	調達仕様書（案）	7	2	2		3	「表 2-1 関連する調達案件の一覧」の項番8、9の契約期間について、年の記載がそれぞれ誤っているものと思われますので、訂正をお願いします。	ご要件を適正化いただくため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
3	調達仕様書（案）	15	4	4	(3) ウ	3	「(3) 【参考情報(本調達の対象外)】基本設計及び詳細設計の実施（運用・保守）」の記載が「ウ」から始まっておりますが、「エ」には「ア 既存システムの運用・保守作業内容の欄卸し」、「イ 運用・保守計画」と記載されています。記載誤りまたは、記載漏れと思われるので、訂正をお願いします。	ご要件を適正化いただくため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
4	調達仕様書（案）	24	5	1		1	「表 5-1 本調達における組織等の体制と役割」に含む項番3の「方式設計等全体管理者」について、「本役務提供中、専任でこれに当たるものとする。」とのご要件があります。こちらは、兼任も認めて頂けませんか。	幅広くご提案の機会を得るため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
5	調達仕様書（案）	24	5	1		1	「表 5-1 本調達における組織等の体制と役割」に含む項番5の「品質管理責任者」について、「プロジェクト遂行を行う者とは異なる部門からの選定が必要。」とのご要件があります。こちらを、「品質管理に関する専門知識・経験を有し、独立した立場で品質管理を実施できる要員の選定が必要。」に見直しただけでいいでしょうか。異なる部門である点より、同部門であっても品質管理を遂行できる点が重要かと思慮いたしました。	幅広くご提案の機会を得るため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
6	調達仕様書（案）	24	5	2	(1)	1	ご要件のうち、A)、B)に記載のある「遂行責任者としての経験」について、リーダークラスとしての経験でも許容いただけないでしょうか。 全体管理者に求められる要件は、過去に遂行責任者の役割を担った実績そのものではなく、本プロジェクトを円滑に遂行するために必要なプロジェクトマネジメント能力を有していることであると認識しております。 リーダーとして実質的にプロジェクト運営の中核を担い、進捗管理、品質管理、課題管理等のマネジメント業務、及びお客様対応を主導しているケースも多くあり、求められる管理能力を担保しながら、より実態に即した対応が可能と考えております。	幅広くご提案の機会を得るため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
7	調達仕様書（案）	25	5	2	(2)	1	ご要件のうち、A)に記載のある「リーダークラスとしての経験」について、メンバークラスの経験でも許容いただけないでしょうか。 また、「設計・開発の経験年数を5年以上有し、」に関しても、3年以上に緩和いただけないでしょうか。 システム方式設計班に求められる要件は、リーダークラスとしての経験そのものではなく、システム方式設計を適切に遂行するために必要な技術的知見や設計経験を有していることであると認識しております。 また、年数ではなく、実際に保有している技術力・実務経験が重要であるものと考えます。 類似システムにおける設計業務に従事した実績を持つ要員については、リーダークラス経験の有無	幅広くご提案の機会を得るため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
8	別紙2 非機能要件定義書	9	1	2	(2) ス	1	「応札者は、提供するクラウドサービスに関し、以下のいずれかの認証を取得していること。」と記載がありますが、『ただし、「対象のクラウドサービスおよび提供者（企業）がISMAP管理基準が求める対策と同等以上の水準であることを確認するチェックリスト」を提示すればその限りではない』を追記して頂けないでしょうか。	クラウドサービスの提案機会を前広に確保するため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
9	別紙2 非機能要件定義書	31	1	10	(2)	3	「表 16 当該システムにおけるセキュリティ対策」の「# 7 ソフトウェアの脆弱性対策・各種攻撃対策」のうち、「・」6点目の「3rd Party 製品を含む脅威検知サービスや、～」以降の文章において、サイズが異なる文字「の」という表示があります。誤記かと思われますので、修正をお願いします。	ご要件を適正化いただくため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
10	別紙2 非機能要件定義書	40	1	12	(5) ク	3	ご要件の記載がないため、見直しをお願いできますでしょうか。	ご要件を適正化いただくため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。

項	文 書 名	頁番号	章番号	節番号	小節番号	種 別	意 見	理 由	回 答
11	別紙2 非機能要件定義書	45	1	13	(9)	3	「表 24 移行対象システム」の項番1、2の「補足」欄に以下の記載があります。 “移行元は、第2期政府共通プラットフォーム上でAWS Aurora PostgreSQLを使用している” 府省共通人給システムに関し、移行時期においてはガバメントクラウドで稼働している可能性があると思慮します。このため、以下のような記載に修正が可能か検討をお願いします。 “現時点、移行元は第2期政府共通プラットフォーム上でAWS Aurora PostgreSQLを使用している”	ご要件を適正化いただくため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
12	調達仕様書（案）	3	1	6		1	「図 1 全体スケジュールと本調達の範囲」より、運用・保守計画や運用・保守設計等のスケジュールが記載されておりましたが、現時点での想定スケジュールをご教示いただきたくお願いします。	ご要件を適切に理解するため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
13	調達仕様書（案）	21	4	17	(2)	1	「上表の項番1、3、4 の中間成果物や関連資料が主管理を通じて受託者に提供される。」との記載がありますが、上表とは、「表 4-1 成果物一覧」を指しますでしょうか。 また、「表 4-2 本調達の成果物と関連調達」について、項番10は正しくは項番11となりますでしょうか。	ご要件を適切に理解するため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
14	別紙1 要件定義書	13	2	1	(2)	1	「データHUB、及び、調査サブの構築するデータ基盤は、メダリオンアーキテクチャーを採用し、Bronze/Silver/Goldの三層でデータ管理を行う。ただし、いずれの層もRDBによるデータ管理を行うこととする。」との記載がありますが、「いずれの層もRDBによるデータ管理を行う」ことについては、必須のご要件となりますでしょうか。 「別紙2ー1 主要クラウドプラットフォーム構成概要（参考）」の「図1 AWS全体構成（本番、ステージング環境）」を確認したところ、図に用いられているAWSの図が「AWS S3及びAmazon Redshift」となっており、必須のご要件ではないものと思慮しましたので、認識齟齬がないかご教示ください。	ご要件を適切に理解するため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
15	別紙1 要件定義書	25	2	3	(1)	1	「帳票様式は歴管理し、作成当時の様式と併せてデータ管理及び出力ができるようにすること。」と記載がありますが、新しい様式になった以降も古い様式の帳票を都度出力し直せることが必要でしょうか。過去に出力した帳票をシステムで保持しておき、利用者が後日ダウンロードできる方式では、ご要件を充足できないでしょうか。	ご要件への対応可否を確認させていただきため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
16	別紙2 非機能要件定義書	29	1	10	(2)	1	「表 16 当該システムにおけるセキュリティ対策」の「# 5 ログの取得・管理」のうち、「・」7 点目に「収集対象とするべきログの定義にあたっては、「ログ分析技術レポート（仮）」（デジタル庁）を参照すること。」とあります。「ログ分析技術レポート（仮）」（デジタル庁）について、どの文書を示しているのかご教示いただけますでしょうか。もしくは現段階で決定版はないが将来開示される、契約等の手続き後にはのみ開示される等の条件があればその旨を記載いただけますでしょうか。	該当文書を確認したく、文書名に（仮）とあり、確定されたものが判断がつかなかったため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
17	別紙2 非機能要件定義書	35	1	12		1	「表 19 テスト要件」の項番1（4）について、「令和9年度のユーザーテスト」と記載がありますが、調達仕様書（案）のP.5「表 1-1 各矢羽根の作業内容」より、正しくは令和10年度になりますでしょうか。	ご要件を適切に理解するため	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
18	調達仕様書（案）	25	5	2			システム設計・開発班で、クラウドサービスの設計・開発担当者に関わる要件が見当たりませんが、実態としてガバメントクラウドを利用して設計を行う者は、クラウドサービスプロバイダが認定する上級資格を保有していることが必要とされているのではないのでしょうか。 （「表 2-1 関連する調達案件の一覧」に記載の案件全般において必要と理解しております。）	デジタル庁GCASガイドにより、クラウドサービスプロバイダが認定する上級資格を保有している者が設計を行うことが条件とされているため。	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
19	01.仕様書（案）一式	8	1	2	(2)	1	「本システムで用いるクラウドサービスは、原則としてISMAPクラウドサービスリスト又はISMAP-LIUクラウドサービスリストに登録されているクラウドサービスを選定すること。」との記載について、生成AIサービスや開発支援サービス等を活用した効率的な設計・開発手法の提案を可能とするため、ISMAP登録サービスに加え、ISMAP登録サービスと同等以上のセキュリティ水準を有すると認められるクラウドサービスの利用についても提案可能であることを明確化いただきたい。	ISMAP登録サービスに限定した場合、設計・開発工程において活用可能な生成AIサービスや開発支援サービスの選択肢が限定される。ISMAP登録サービスと同等以上のセキュリティ対策を講じているサービスについて利用を認めることで、品質向上及び開発効率化に資する多様な提案が可能となるため。	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
20	02.仕様書（案）一式	31	4	5		2	4.5. 外部インターフェース一覧 において、連携に関する運用設計を実施する旨を明記すべきと思われる。	本システムは、複数のシステムと連携する前提であり、特に、発令内容の定期的な連携については、データ量も多く明確に設計する必要があることを明示すべきであるため。	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。

項	文 書 名	頁番号	章番号	節番号	小節番号	種 別	意 見	理 由	回 答
21	職員情報管理共通システムの方式設計等業務調達仕様書（案）	34	8	3	(1)	1	応札者は、人事業務に係るWebアプリケーションを構築した実績を過去3年以内に有すること。とあるが、官公庁の人事業務に係る、と追記をすべきと思われます。	官公庁における人事業務については、民間と著しく異なることから、用語や運用などの相違による業者の品質問題の発生抑止が必要となります。開発に関する実力は夕項目でも保証可能なため、本件は官公庁業務に関連するものを強調する必要があります。	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
22	職員情報管理共通システムの方式設計等業務調達仕様書（案）	34	8	3	(1)	1	応札者は、人事業務に係るWebアプリケーションを構築した実績を過去3年以内に有すること。とあるが、過去5年以内と変更を行うべきと思われます。	人事システムのリプレイスや導入は頻繁に発生するものでなく、提案業者が限定されることになります。官公庁におけるシステムリプレイスのライフサイクルであり、まだ人事に関する法案の修正のタイミングとも合致することから5年間に実績があれば、適性を証明できます。	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
23	調達仕様書（案）	24	5	2	1	1	「民間であれば7～8社」、および「その場合の該当要員はCの要件に加え、官公庁発注のシステム開発、及びクラウドサービスを活用したシステムの設計・開発の遂行責任者としての経験を2年以上有していることとする」の緩和をご検討ください。	要員調達が限定的となるためです。	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。
24	調達仕様書（案）	34	8	3	2	1	「100,000 名以上」または「過去3年以内」の緩和をご検討ください。	過去3年以内に該当する実績がないためです。	ご意見を踏まえ、仕様書等を修正します。